

統計メールニュース No.1568(2023.6.30)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

【本日の公表データ】

■消費者物価地域差指数－小売物価統計調査(構造編)(2022年(令和4年)結果)－

〈結果概要〉

2022年(令和4年)平均消費者物価地域差指数(全国平均=100)の「総合」を都道府県別にみると、東京都が104.7と最も高く、次いで神奈川県(103.1)などとなっており、小売物価統計調査(構造編)の調査を開始した2013年(平成25年)以降、10年連続で同様の傾向となった。

一方、最も低いのは宮崎県(96.1)で、次いで群馬県(96.2)などとなっており、宮崎県は5年連続で最も低い都道府県となった。

〈結果詳細〉

https://www.stat.go.jp/data/kouri/kouzou/pdf/g_2022.pdf

〈小売物価統計調査(構造編)ホームページ〉

<https://www.stat.go.jp/data/kouri/kouzou/gaiyou.html>

□家計調査、労働力調査、小売物価統計調査を始めとした統計調査へのご理解・ご協力をお願いします。

「変化が見える、暮らしに役立つ 統計調査」(統計調査紹介ムービー)

https://www.youtube.com/watch?v=cx0D6_pbecY&list=PLwziZjhYLH6Xfj99EmU3yP268idJByZjh&index=1

□「社会人のためのデータサイエンス入門」(2023年リニューアル)開講中!

誰でも無料で学べるデータサイエンス・オンライン講座です。

社会人・大学生を対象に、統計学の基礎やデータの見方のほか、統計データの入手方法の紹介等、データ分析の基本的な知識を分かりやすく解説しています。是非、御受講ください。

<https://gacco.org/stat-japan/>

□誰でも無料で学べるオンライン講座「誰でも使える統計オープンデータ」特別開講中!

「社会人のためのデータサイエンス入門」と併せて学習していただくことで、活用の幅が広がります。是非、御受講ください。

<https://gacco.org/stat-japan3/>

□「Data StaRt Award ～第8回地方公共団体における統計データ利活用表彰～」

～地方公共団体の取組を募集中です!～

統計データによる行政サービスの改善・施策の立案等、優れた取組を進める地方公共団体を表彰します。

応募期間は、令和5年5月26日(金)から7月20日(木)です。

詳細は、下記サイトをご覧ください。

<https://www.stat.go.jp/info/guide/rikatsuyou/index.html>

たくさんのご応募お待ちしております！

=====

□「統計データ分析コンペティション 2023」で論文募集中です！

高校生、大学生等を対象に、統計データの分析に関するコンペティションを開催しています。

アイデアと解析力を駆使した論文を募集していますので、是非、御応募ください。

<https://www.nstac.go.jp/use/literacy/statcompe/>

エントリー期間：令和5年8月9日(水)まで

論文の提出期限：大学生・一般の部 令和5年8月31日(木)

 高校生の部 令和5年9月8日(金)

=====

配信先の変更・配信中止など

<https://www.stat.go.jp/info/mail/index.html>

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関する Q&A

<https://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.html>

=====

このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報利用推進課

stat_m-news@soumu.go.jp